

平成２９年１月 定例教育委員会

日 時 平成２９年１月２５日（水）

１４時３０分～

場 所 市役所 １１階 研修室

出席者

（教育委員）

西本教育長 久田委員 深町委員 合田委員 内海委員

（事務局）

池田教育次長 中原教育次長兼学校教育課長 友永総合教育センター長兼総合教育センター課長 吉田総務課長 迎学校保健課長 小田社会教育課長 前川図書館長 白濱教育センター長 森寄青少年教育センター所長 吉住公民館政策課長 鶴田スポーツ振興課長 阿比留総務課長補佐 安部総務課主事

欠席者

なし

傍聴者 ０名

内 容

（１）教育長報告

（２）平成２８年１１月分議事録の確認

（３）議 題

- ① 平成２９年３月補正予算の件
- ② 佐世保市立小・中学校管理規則の一部改正の件

（４）協議事項

なし

（５）報告事項

- ① 平成２８年１２月定例会一般質問答弁について
- ② 宇久学校給食センター非常勤嘱託職員の募集について
- ③ 国重要文化財建造物「旧佐世保無線電信所（針尾送信所）」門衛所完了に係るオープニングセレモニーのご案内について
- ④ サイエンス広場で遊ぼうについて
- ⑤ 少年科学館非常勤嘱託職員の募集について
- ⑥ 教育講演会 木原実先生「天と地と自然災害に備える！」
- ⑦ 平成２９年度図書館カレンダーについて
- ⑧ 第４９回郷土研究所の研究発表会について

(6) その他

① 次回開催予定

◆ 教育長報告

- 12月27日 針尾送信所施設整備活用検討委員会
- 12月28日 世界遺産推進本部会議
- 1月 3日 江迎町成人式
- 1月 4日 教育委員会仕事始め式
- 1月 5日 小・中学校長合同研修会
- 1月 6日 3月補正予算財務部長ヒアリング
- 1月 7日 佐世保市歯科医師会新年会
- 1月 8日 小柳賞ロードレース大会
成人式典
- 1月10日 前期教育委員会
- 1月12日 次期総合計画説明会
- 1月17日 懸案事項・定例部長会
- 1月18日 浦頭引揚記念資料館リニューアルセレモニー
平成28年度教育委員会文化およびスポーツ表彰審査会
- 1月20日 文教厚生委員会協議会
- 1月22日 市民会館ありがとうコンサート
- 1月23日 小学校副校長・教頭研修会
- 1月25日 資産活用推進会議
愛宕中学校ふれあい給食
定例教育委員会

【西本教育長】

それでは、定刻となりましたので、1月の定例教育委員会を開催致します。

10月の議事録確認ということで、事務局からご報告をお願いします。

【阿比留総務課長補佐】

事前に教育委員の皆様にはメールでご確認を頂き、ご意見を伺ったところでございます。
本日までに若干の文言修正を承っておりますが、それ以外に意見がございましたら、
ご承認を頂きたいと思っております。

【西本教育長】

事務局から報告がありましたが、他に意見はございますか。

【全委員】

意見ありません。

【西本教育長】

ありがとうございます。それでは、議事録の方はご承認いただけますか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

では、議事録につきましては、ご承認いただきましたので、速やかに公開させていただきます。

【西本教育長】

それでは、3番目の議題に移って参りたいと思います。議題①平成29年3月補正予算の件について、事務局から説明をお願いします。

【吉田総務課長】

お手元の資料1ページをご覧ください。平成29年3月議会に提出をいたします平成28年度の補正予算に係る概要を記載しております。上段が歳入、下段が歳出を記載しておりますが、3月補正として提出したい歳出額は、1億9,423万7千円、内容は、小学校、中学校の就学援助、黒島小・中学校の改築事業に係る補正予算ということでございます。

それを賄います財源といたしましては、すべて黒島小中学校にかかる分となりますが、国庫補助や起債といったもので、1億4,212万円となり、差し引き5,211万7千円の一般財源を加えたうえで、1億9,400万円の補正予算を出したいというものでございます。

この補正予算につきましては、現在、財務部長のヒアリング前の状況で、要求段階ということになりますので、金額変更の可能性はございますが、概要をお話しするということで、今回提案させていただいております。

歳出の欄の上段2つにつきましては、小中学校の児童助成と書いておりますが、内容は就学援助費のことであります。平成28年度の当初予算におきましては、就学援助の認定率を小学校では、15.2%、中学校では、16.2%程度ではないかと予定を組んでおりました。それに対しまして、現在の見込みとしては、小学校が14.6%、中学校が16.1%ということで、ほぼ見込みどおりとなったのですが、給食費や学用品費の単価増に伴いまして、若干の不足が生じまして、小学校で555万円、中学校で372万円の補正予算の要求を上げているものでございます。

ちなみに、平成27年度の最終的な認定率が、小学校で12.3%でしたが、それが現在の決算見込みでは、14.6%、中学校の27年度決算が14.9%だったものが、16.1%ということで、それぞれ認定率が上がっておりますが、これは経済状況が悪化したということとは少し違っているのではないかと分析しておりまして、平成28年度より全世帯に就学援助の申請書を配布し、回収するという方法に改めました。それによって、認定率というのが上がってきたのではないかと分析しているところでございます。

次に、歳出下段の黒島小・中学校校舎改築等事業としておりますが、以前協議事項としてご相談しておりました同校を義務教育学校にするということを前提に、3月補正予算にて、小学校費を減じ、中学校費を増額し、29年度に持っていくというものでございます。財源的な組み換えということになりますので、28年度と29年度の継続費2か年間の合計が10億4,100万円で工事契約を締結しておりますが、その総額は変わりません。

契約内容も変わりません。国の補正に伴いまして、財源を振り替えたというものでございます。なかなかテクニク的な話で分かりづらいところではありますが、何れにいたしましても、地元では義務教育学校の学校名を考えるとところまで至っていると学校教育課よりお聞きしておりますので、3月議会は無理にしても、6月議会までには条例改正が可能なのではないかとということで、当初ご相談していた内容で平成30年4月を迎えられるのではないかと思いますので、粛々と進めてまいりたいと思っております。

続きまして、2ページでございます。これは、歳入歳出予算とは別に、繰越明許費補正でございます。平成28年度中に終わらない事業を29年度までかけてやらせてくださいというもので、その限度額を計上いたしております。

まず、1段目の小学校耐震対策事業につきましては、12月補正でお願いしました非構造部材の耐震対策、体育館の天井落下防止ということをご説明しておりましたが、非常に事務的な話で申し訳ないのですが、平成28年度当初予算では、大久保小学校と日宇小学校が予算化されておりました。それに対して、平成28年度の国の予算内示では、日宇小学校だけが内示を受けておりました。大久保小学校は、内示がなかったということで、学校との調整を後に回していたのですが、いざ内示が来まして、学校と調整してみたところ本年度中は厳しい。来年の夏休み中に工事をしたいということになりまして、大久保小学校の天井落下防止工事分を29年度に繰り越すものでございます。ちなみに、12月補正で計上いたしました耐震対策の学校分は、同時に繰越明許費の補正を上げておりますので今回計上いたしておりますのは、平成28年度当初予算分ということになります。

次に、2段目の吉井地区公民館・福井洞窟ガイダンス施設整備事業につきましては、吉井地区公民館が司書と合築し、併せて福井洞窟ガイダンス施設も整備するというものですが、建物や展示施設の基本設計に着手する時期に遅れが生じたということです。これは、当初から吉井地区公民館と福井洞窟ガイダンス施設を合築することにはなっていたのですが、平成28年度の中途から吉井支所も合築するという方針変更があったことに伴いまして、基本設計をまた改めて考えるということになったため、その時期に遅れが生じたものでございます。

説明は以上でございます。

【西本教育長】

はい。只今、3月補正予算に提案する予算の概要説明がございました。各委員からご質疑等ございませんか。

【合田委員】

質問ではなくて、感想を一言。就学援助に関して、今週、私の子供も申請書を持って帰ってきました。我が家は該当ではないので、出さなくてよいのかなと思っていたのですが、きちんと回収するような制度になっていました。取りこぼしのない、どの生徒も受けることができるシステムになっていると感じました。事務も大変だなというのもありますが子どもの貧困が叫ばれる中でありがたいなと思います。

【西本教育長】

すべての児童生徒の意思確認ができるということですね。

【合田委員】

はい。ありがたいですね。

【西本教育長】

他にございませんか。無ければ議題については、ご承認いただけますか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

ありがとうございます。それでは、次に議題②「佐世保市立小・中学校管理規則の一部改正の件」でございます。このことにつきましては、１２月定例教育委員会で一度お諮りしましたが、小佐々地区の各校長のご意見を聞く機会を設けることとし、継続審議の案件となっております。１０日の前期教育委員会で小佐々地区３校長にお集まりいただき、ご意見を聞かせていただきましたので、本日その結果等も勘案しながら採決をしたいと思っております。まずは、各委員さんからご質疑等はございませんか。

【久田委員】

一つよろしいですか。小佐々３校の取り組みについては、一定理解をして、中学校併設型小学校、小学校併設型中学校ということも理解をしましたので、異議はないのですが、これからもこうした取り組みを規則に載せなければいけない根拠というものをしっかり押さえてもらいたいと思っています。そこところが、まだよく理解できていなくて。併設型学校になると別枠で学校名が出るということになるのですか。

【中原学校教育課長】

条例の中には、小学校、中学校すべての学校が記載されており、６月頃を予定としておりますが、その後に義務教育学校というのが出てくるようになります。規則の中でここは小中一貫ですというのが、書き込まれることになります。

県教委との協議の中では、やはり義務教育学校は条例にしっかりと書き込まなければいけないのではないかと。また、小中一貫型については、管理規則の中で明確にしておいた方がよいという指導がありまして、そういう意味で規則の改正を議題として出させていただいたものです。

【西本教育長】

私の理解といたしましては、既に学校間で交流をしたりしているところがありますが、それは、校長先生のご判断の中で行われていることであります。しかし、管理規則に書き込むということは、制度としてやっていかなければならないので、校長先生の任意でやるやらないをご判断することはできませんよと。この学校とこの学校は小中一貫をやるんだという縛りがかかってくることになりますので、今後、色々な学校が手を挙げてきたときに、この教育委員会にお諮りをして、本当にやれるのですか、どういう風にお考えですかと聞くことができるのではないかと考えています。そういう意味で、管理規則にしっかりと書き込んだ方がいいのかなと。

【久田委員】

教育長が仰るようなことで根拠とするならば一定理解します。

【西本教育長】

それでは、１２月に提案しておりました規則の改正については、了としてよろしいでしょうか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

ありがとうございます。それでは、次に報告事項へ参ります。①「平成２８年１２月定例会一般質問答弁について」事務局から説明をお願いします。

【池田教育次長】

一般質問につきましては、先にお送りさせていただいたとおりでございます。今回も10名から11項目のご質問がありました。内訳は、学校教育課4問、総務課3問、学校保健課、スポーツ振興課、公民館政策課、図書館が一つずつとなっております。

中身を少しご説明しますと、5番目、7番目、俵ヶ浦半島の小学校が閉校いたしますので、その跡地利用について、また、別の議員さんから、つくも苑跡地の開発ということで観光施設も含めたところで開発をするということで答弁がっておりますので、小学校跡の資産活用ということで質問がございました。今後地域の意見も聞きながら検討していくという答弁といたしております。

6番の奨学金制度ですけれども、他の奨学金制度で前倒し支給をしておるというものがありますので、佐世保市でも就学一時金、一律35万円の貸し出しというものがありますが、それについて前倒しができないか、従来は入学決定後に申請して、5月下旬から6月頭に支給しているものを、3月下旬頃に支給できるようにしていきたいと答弁しております。

その他、広田小・中の一貫教育について、早稲田議員からご質問を受けているなどの状況でございます。

簡単ですが、説明は以上です。

【西本教育長】

特に、奨学金制度については、必要な時にももらえず、なんでも終わってしまった頃に支給されるので、欲しい時にももらえないかというご質問でしたので、趣旨はよくわかります。長崎県も見込みで申し込みを受けて、合格後にすぐに支給するというスケジュールになっておりますので、佐世保市もできるだけそれに合わせたいなと思っております。財政当局とも話をしないといけないところもあるかと思いますが、欲しい時にらせる仕組みに変えていきたいと思っております。

委員さんからご質問はありませんか。

【深町委員】

質問ではないのですが、子ども110番の家の質問があつてますが、この110番の家が最初に立ち上がった時は、すごく盛り上がったのですが、何年か経過して、学校ごとの110番の家が本当に適切かどうか疑問に感じていて、私の地元の小学校にも、見直しが必要なのではないと提案させていただきました。それは、最初に110番の家になっていた方が、高齢化してもう居なくなっていたり、小売店だったところが店をたたんでもう無いとかいうことがあったので、110番の家の実態調査を1月までに実施するとおっしゃったことはすごく実情に即してやるべきことかなと思いましたが、ありがたいと思いました。きちんとした所もあるのですが、シールを貼っているだけになっている所もありますし、以前は、校区内の110番の家の方を集めて交流会的なものもされていましたが、今はほとんどそういう取り組みがあつていないようなので、見直しは必要と思つたので、本当にありがたいと思います。

【西本教育長】

他ございますでしょうか。無ければ、一般質問についてはよろしいですか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

では、次へ参ります。報告②「宇久学校給食センター非常勤嘱託職員の募集について」事務局

から説明をお願いします。

【迎学校保健課長】

宇久島には、宇久小学校、宇久中学校に合わせて73名の児童・生徒がいらっしゃいます。その方々へは、宇久学校給食センターで給食を調理いたしまして、そこから各学校へ配送するようにしております。その配送する運転手を非常勤嘱託職員ということで、平成29年4月から雇用予定として募集するものでございます。応募資格、方法、面接日時等は、そこに記載しておりますが、面接場所及び問い合わせ先を宇久地区公民館としております。これは、宇久地区公民館長が給食センター所長を兼務しております、通常は公民館の方に勤務しておりますので、公民館に来ていただくということでございます。お示ししております資料は、町内回覧となっております。これは、雇用を宇久島内の方から行いたいということで、町内に呼びかけることを目的に作成しているものでございます。

以上でございます。

【西本教育長】

宇久学校給食センター非常勤嘱託職員の募集について、何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、次に報告③「国重要文化財建造物「旧佐世保無線電信所（針尾送信所）」門衛所完了に係るオープニングセレモニーのご案内について」事務局から説明をお願いします。

【小田社会教育課長】

既に、委員の皆様には、2月4日10時からオープニングセレモニーを行いますというご案内をお送りしておるところであります、その施設の完了報告を資料にお示ししております。

門衛所の復元に関しましては、平成27年度と28年度の2カ年にわたって行っておりましたが、昨年12月27日に工事を完了いたしまして、1月18日には運用を開始いたしております。建物としては、針尾送信所保存会の案内所、男性用、女性用、多目的トイレが合築してある構造でございます、元々ありました門衛所と呼ばれるものを復元する形で建設いたしております。復元にあたっては、図面等はございませんで、僅か2枚の古写真から起こしたというものでございます。長崎大学教授の専門的知見をいただきながら復元を行いました。こちらにつきましては、佐世保市と保存会共催の形で、2月4日10時からオープニングセレモニー行います。休みの日ではありますが、是非ご来場いただきますようお願いいたします。

【西本教育長】

はい。門衛所のオープニングセレモニーについて、ご案内がありましたけれども、ご質問等ございますか。

これは、どこまで周知してあるのですか。

【小田社会教育課長】

地元への案内につきましては、小学校、中学校、それから生涯学習推進会、地区自治協議会の皆様、国、県、市の議員の皆様へ行っております。

【西本教育長】

他にございませんか。もし時間があられたら、ご参加くださいますようお願いいたします。それでは、次に報告④「サイエンス広場で遊ぶうについて」事務局から説明をお願いします。

【友永総合教育センター長】

少年科学館の二大イベントは、GOGO工作広場とこのサイエンス広場となりますが、サイエンス広場を2月5日に開催いたします。今年は特にNUMOジオ・ミライ号がやってくるという目玉を用意しております。年々来場者も多くなってきておりまして、一人3時間から5時間いるような中身が濃い内容となっております。職員一同頑張っ取り組んでまいります。

【西本教育長】

委員さんから何かご質疑はございますか。すみません、私からなんですけどNUMOジオ・ミライ号について、説明していただいてもいいですか。

【友永総合教育センター長】

これは、放射性廃棄物の地層処分を原子力発電環境整備機構というところが行っているのですが、長崎市で何回かこうしたイベントを行ったので、佐世保市でも行うことはできないかという相談がありまして、科学に特化して、科学館の大きなイベントの時にこのミライ号も展示してはどうかということで、今回展示することとしたものでございます。

【西本教育長】

はい。この「サイエンス広場で遊ぼう」には例年どのくらいの子供たちが来るのですか。

【友永総合教育センター長】

600名から800名程度です。

【西本教育長】

他になれば、次に行ってよろしいでしょうか。では、報告⑤「少年科学館非常勤嘱託職員の募集について」事務局から説明をお願いします。

【友永総合教育センター長】

この件につきましては、事前にご報告をしなければならなかったのですが、募集の関係上、申し訳ございませんが、今週の月曜日から募集開始しております。事後報告となりましたこととお詫びいたします。

総合教育センター課付で少年科学館の事務処理を行っている非常勤嘱託職員が任期満了ということで、その代りを募集するものでございます。この職員につきましては、休日が月曜日と休館日である火曜日としております。土、日は勤務ということになります。現在のところ、応募が5名ほどあっておりますが、比較的高齢な方が多い状況です。

【西本教育長】

このことについて、何かご質疑等ございますか。よろしいですか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

それでは、報告⑥「教育講演会 木原実先生「天と地と自然災害に備える！」」について、事務局から説明をお願いします。

【友永総合教育センター長】

毎年、教育センター、少年科学館、清水地区公民館の3館連携という位置付けで講座を行っております。今年度は、ニュースエブリのお天気コーナーを担当していらっしゃる木原実先生による「天と地と自然災害に備える！」という題名で、防災士、気象予報士というお立場からお話をいただきます。講演には事前受付を行っておりまして、200名を目標に受付したいと考えております。

【西本教育長】

はい。これは、防災危機管理局にはお伝えしてあるのですか。

【友永総合教育センター長】

いいえ。

【西本教育長】

お伝えしておいた方がよいでしょうね。何かご協力もいただけるかもしれません。

【友永総合教育センター長】

はい。

【西本教育長】

他にございませんか。では、次に報告⑦「平成２９年度図書館カレンダーについて」事務局から説明をお願いします。

【前川図書館長】

このカレンダーは毎年作成しておりますが、例年と違う点は、来年４月から祝日や第３金曜日も開館いたします。また、夜間開館も延長するということで、それがわかるようにカレンダーを作っております。オレンジ色の部分が、月曜日で休館するところがございます。青色の部分は、特別整理休館日ということで、蔵書点検をするところがございます。今年度は、１月に行いしましたが、年末年始休暇もあり、すぐに蔵書点検となりますと、１月の開館日が極端に少ないということもあり、市民の皆様からのご要望もありましたので、来年度は２月に実施するようにしております。また、これまで休館だったところが、開館に変わるところが網掛けをしている部分になります。例えば、５月では３～５日の部分、１９日の部分です。資料左下の朱字で記載しておりますが、開館日数については例年２７６日でしたが、この措置により３０２日、２６日の増となります。また、夜間開館日も、これまでは木曜日、金曜日のみでしたが、火曜日、水曜日、土曜日も夜間開館を実施しますし、第３金曜日も休館でしたが、開館しますのでここも夜間開館の日数が増えるということになります。全体で２３７日、以前と比較しますと１５３日増ということになります。

【西本教育長】

これにつきまして、何かご質疑等ございますか。
よろしいですか。

【全委員】

はい。

【西本教育長】

ありがとうございます。最後になりましたが、報告⑧「第４９回郷土研究所の研究発表会について」事務局からご説明をお願いします。

【前川図書館長】

２月１８日、土曜日、午後２時から図書館３階視聴覚室で、郷土研究所の研究発表会を行います。入場無料となっております。図書館の二人の研究客員から発表があります。一人目は、宮崎研究客員から「小字地図から歴史が見える～戦と城～」というテーマが、二人目は中島研究客員から「郷土研究所創立５０周年を顧みて」ということで、二つのテーマについて発表がございます。

【西本教育長】

このことについて、何かご質疑はございませんか。

【全委員】
ありません。

その後、次回開催日程を決定の上、定例会を終了した。 ----- 了 -----